

2026/3/23	
議 事 録	
アパレル造形科 教育課程編成委員会ミーティング	
日 時	2026年3月5日(木) 16:00～17:00 オンライン
場 所	東京服飾専門学校(3FH1) 豊島区巢鴨1-19-7
企業出席者	株式会社ステップス常務取締役 塚田 龍一様
	株式会社クレヨン人事営業部マネージャー 森井久美子様
	有限会社ビーシーコスチューム 代表取締役 太田えりこ様
	ソーイングアサヒ株式会社 代表取締役 高橋英一郎様
	非常勤講師:廣瀬様
	常勤講師:石川・花園・田中
	ビジネス科学科長・石川誠 / 造形科学科長・鷺
欠 席 者	3名
概要	1.教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への取り組み
	2.教育・育成内容向上に関する取り組み(成果・課題)
	以上について業界の求める人材を学科として育てているか、意見を収集して改善を図る
内 容	挨拶 ・教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への再確認 ・当校教育理念の共有と時代・価値変化に伴う意義説明
	・教育課程編成委員会の趣旨を説明。 ・今回の教育編成委員会の目的と議事項目の紹介。 ・出席者ご紹介(業界団体様・企業様・非常勤教員様)
	・アパレル造形科
	①1年基礎科
	はじめに洋服を作る事において必要な基礎部分、自分の作りたい服をデザインし、製図、生地を裁断
	縫製を行う、一連の流れを身につけさせる事と、総合的に洋服をとらえる事が出来るような授業内容に重きを
	おいている。・しっかりと将来自分の目指す仕事につけるように、学生のうちからやりたい事、出来る事の見極
	めが
	つけられ、目標に向かって努力できるように指導を行なってゆく
	②2年アパレル造形科デザイナーコース
	アパレルデザイン実習→ポートフォリオ作成(デジタルツールの使用、就職活動)
	デザインワーク→Tシャツのシルクスクリーン・服飾技術実習→デザイン・パターンを意識した作品作り
	③2年アパレル造形科パタンナーコース
	アパレルCAD→CADの操作・コントロールキーの学習、ポートフォリオ制作(就活用)
	ドレーピング→デザインによるピン打ちのテクニック・PM検定の対策・服飾技術実習→デザイン・パターン
	作品作り・パターンCAD操作の習得を指導、検定習得の指導、アパレル業界で活躍できる知識の習得
	Ipadを使用したデザイン画、平絵、インタラクティブボードを使用したプレゼンテーションの強化
	④3年専攻科
	アパレルのデザイナー、パタンナーとして、必要な知識、高度な服作りができるように指導してゆく。
	⑤企業連携実務講座
	＊キュアリスデザインの片葺社長をお招きし、将来のデザイナーパタンナー等のアパレル企業職を目指すため
	スキル、準備、知識などの講演をしていただきました。
	＊BIGI様より残反を頂戴しトートバッグ～ワンピース、プリーツスカートなどを作り企業様からの評価も頂きまし
	た。
	2年、3年各学科3人ずつ表彰も受け学生は自分の作品の評価に感動したようです。
	＊島精機製作所東京支店に訪問/代名詞であるホールガーメントについての解説、見学と「APEX FIZ」の解説
	＊林田もずる先生の講演会のお知らせ/雑誌『モーニング』で『アパレルドッグ』を連載中の林田もずる先生
	ご来校され、講演会が開催されました。tfacとのコラボ、デザイン画コンペティション。
	[外部見学]
	＊衣裳博物館にて衣装展の見学「どうしてなんだか似て服」
	「かたちが似てる」「もようが似てる」に分けて紹介それらを互いに並べて見比べる。
研修活動	・職員による勉強会の強化 職員によるミシンなど新しい機材、縫製ルートの確認などの工場見学、研修 辻洋装店、(株)ツヅキ工場、ソーイングアサヒ(株) 報告、レポート提出
上記学習報告書を拝読して頂き 委員様からの質問事項等	・造形科の学生達の学習内容は製作作業が中心だが、同時に商品を販売する、接客する際の消費者心理 に関して学習機会はあるのか？(ビジネス知識と連動する部分)→・企業連携実習の内容はここ数年品質は 上がって実務に近い事を実施できている。販売を意識した商品作り→企業様からの評価、デザイン、パター ン、縫製などの 評価を頂く。
作成者 鷺典子	